

# そよかぜだより

第78号  
発行 2008. 11. 16  
毎月1回発行  
NPO法人  
障害者団体連絡会  
そよかぜ

http://www.mmjp.or.jp/soyokaze/  
連絡先  
ひばり園 578-0855  
FAX 578-0466  
くれよん 578-2575  
つくしの家 578-0855  
あおぞら 570-6110  
エール 570-1233  
資源回収時のご連絡は「ひばり園」へ

## 自立支援法の応益負担を問う

### 障害者30人が全国一斉提訴

10月31日に全国8地裁で30人の障害者が国と自治体を相手取り「応益負担一斉訴訟」を起こしました。「障害者自立支援法に基づき利用した福祉サービスに原則1割の自己負担を課すことは、法の下の平等を定めた憲法に違反する」と訴えています。

各地に訴えを起こした障害者は、東京、埼玉、大阪、神戸など原告は合計で30人になります。訴状などによると「障害者福祉の目的は、どんなに重い障害があっても誰もが自己実現可能な社会を作るよう支えること。ところが自立支援法の応益負担制度は、身体の不自由な人は不自由な分だけ税金を払えというようなもの」としています。

ない。一番残念なのは作業所の仲間が辞めていったこと。さみしく、つらい」と語りました。司法の判断が注目されます。

### 政府の追加経済対策

#### 介護報酬3%引き上げ

政府は、10月30日に発表した経済対策に介護報酬の2009年度改定での3%引き上げを盛り込みました。他産業に比べ人材確保が困難な介護従事者の月給を2万円上げるねらいです。介護業界は極端な人材不足が続いていて、老人ホームなどでは、多くの入居希望者が待機しているに

もかわならず、施設の中には人材不足のため空きベッドがある状態でした。月給2万円増でこの状態を改善できるかどうか。ただ、一般業界はいまだ不況になっているので、福祉業界の人材確保のためには有利になっています。

### 匿名の方から十万元のご寄付をいただきました

市内のある匿名の方から十万元のご寄付をいただきました。そよかぜが社会福祉法人となって新施設を建設するに際して、有効に使ってくださいますとのことです。誠にありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。 10月の募金 150,320円

(順不同) 平成20年4月～10月の合計 388,651円

宮本 佐一	様	エイ・アイ	様	とまと美容室	様
宮本 文江	様	帯刀 進	様	田中 明子	様
高橋 典子	様	加部 妙子	様	山田 隆章	様
石川 誠一	様	清水 賢	様	村野 理子	様
井上 元雄	様	清水 知子	様	臼井 信行	様
大野 浩美	様	森田 勝	様	橋本 亜紀子	様
北野 浩美	様	川崎 利男	様	関村 理	様
宇津木 牧夫	様	古沢 奈保美	様	関村 英希	様
濱野 岬	様	鈴木 勝	様	永岡 智恵子	様
袴田 実	様	国本 昭治	様	渡辺 四郎	様
竹内 照夫	様	榎本 正代	様	関谷 博	様
清水 キヨ子	様	長谷川 キヌ子	様	松岡 竹子	様
尾又 恭子	様	角野 克子	様	角野 満壽子	様
石堂 孝一	様	平岡 知子	様	本間 正彦	様
小沢 達子	様	山影 幸子	様	田中 稔	様
下田 コウ	様	土屋 三枝子	様	桜沢 喜作	様
山下 暉枝	様	天満 喜代子	様	関谷 達夫	様
山崎 六雄	様	吉野 満里子	様	関谷 和子	様
阿部 郁子	様	アサノカワノ	様	平野 嘉子	様
大野 素子	様	野崎 敬雄	様	アバンバンデイツ	様

匿名様(106,531円)

ご連絡は、ひばり園へ  
羽村市五ノ神2-6-7  
042-578-0855  
くれよん10月の売上げ  
1,097,250円でした。  
産業祭の売り上げ  
250,020円でした。

羽村市内の小学校と中学校の生徒のみなさんが、各学校単位でプルトップ収集にご協力して下さっています。ありがとうございます。

NPO法人 そよかぜの

## 《資源回収》に

ご協力をお願いします  
新聞、雑誌、ダンボール

(ボロは扱っていません)

10月は37,200tでした。金額は868,923円となりました。この収益は、NPO法人そよかぜの運営資金になります。みなさまのご協力ありがとうございました。

12月は第3日曜日21日です。

大雨の場合は、次週の日曜日に順延します。

小さな世界の中にいる、さまざまな人たち

## 人の気持ちがすぐわかる人も

### 身近なところにいる隠れた聖の人

何年前か前に、新聞か雑誌で目にとまった記事がなぜか頭の隅に残っていて、ときどき折りにふれては、ふと思い出すことがあります。それは次のようなものです。

ひとりの記者が、四国八ヶ所所の霊場を巡るお遍路さんの体験取材をするために、

自分もお遍路になって四国を歩いていたときのことです。

道中で、いろんなお遍路さんと道連れになり話を聞きました。あるとき、港湾で働いている老人のお遍路さんと道連れになりしばらく二人旅をします。記者が「どのような願

をかけて遍路をしているのですか」と聞いたら、その人は「べつに自分が幸せになるな

んてえこと願かけねえでもない。まあ世の中、自分ひとり

幸せになっても何にもならねえだからね。みんなが良くな

りや自分も良くなるんだからね」といったそうです。これ

を聞いて記者は「野に聖あり」という言葉があるけれど、た

しかにここに聖がいると思っ

たという内容です。このことが、ひばり園で障害のある人と一緒に仕事をしていて、近頃なんとなく思い出されるようになりました。

ひばり園は小さな世界です。しかし障害があつて毎日ひばり園に通っている人たちの中には、その小さなひばり園が、

世界のすべてのように感じている人もいます。とくに知的障害や精神障害の場合は、ひばり園と自宅以外の世界に関

わる機会も少なくなるので、外の社会への関心も弱くなり

がちです。そのため「ひばり園が全世界」という感覚にな

つていくのでしょうか。

そうなると、ひばり園での出来事はほんのささいなことでも、その人にとっては重大問題になる場合があります。誰々さんの掃除の仕方はよく

ないとか、食べ終わった後の弁当箱の並べ方が間違ってい

るとか、湯飲み茶碗の洗い方がどうのこうのとか、そのよ

うなことで年齢的には中高年の大人が、顔色をかえて長々と口論することがあります。

その場合に、言われた方も同じような感覚だと引き下がる

ことなくやり合うので大さわざになつたりします。

ところが中には、決して人と争わない人もいます。障害が重くて会話も不自由ならそ

れも当然ですが、高い作業能力をもつていて仕事はなんでも上手にできるのに、その人

が口論したり言い争いをして

いることは一度も見たことがないという人もいます。仮に

ここでその人をAさんとしませう。Aさんはまず自己主張を

しない人です。あれだけ仕事ができるのだから、もつといいたいことを言えればいいのに

と思うほどです。

でAさんができばきを動いているのを見て自分も同じよ

うにやりたいと思うのですが、そう思えば余計に焦つてしま

うきません。Aさんと同じぐらいのダンボールを持ち上げようとする

と失敗してバラします。バラしたダンボールを真つ先に拾つてBさんに持

たせてやるのがAさんです。Aさんの助けでうまくいった

Bさんは満足そうです。それを見てAさんもうれしそうです。

しかし職員としては、Aさんがそれをすると仕事はか

どらないので「Bさんに構わないでどんどんやって、遅くなるから」とい

いました。するといままで言い訳などしたことのないAさんが「でも、

あの人はやりたいんだから、やらせてあげないと……」と

さも申し訳なさそうにいいました。そう言われて職員は「そ

うか、自分は能率のことだけ考えて、Bさんの気持ちを考

に手きびしく注文を出さないではいられない人です。先に

紹介したように、ささいなこと

とで口論をはじめめる人の中でも代表選手です。このCさん

とペアを組むとBさんは悲惨なことになる。おまえ、

何やってんだ！」から始まつて「だめだ、あんなやつは！」

と頭ごなしに決め付けます。だからBさんは怖がつてCさ

んから逃げ回っています。そのためBさんとCさんをペア

にすることは厳禁になっています。

Cさんからすれば、自分よりずつと歳の若いBさんが自

分の半分も運ばないのには許せないことなのです。たしかに

山のように積まれたダンボールを一枚づつ運べば日が暮れてしま

います。できるだけとめて持ち運んでこそ仕事は

早く終わるからです。気が短

かく、肉体労働にかけては人一倍自信があるCさんにはそ

んな忍耐力はありません。AさんとCさんの違いは、

単なる性格の違いよりもっと深いものがあるような気がし

ます。Aさんは人の気持ちがすぐ分かる人です。そして自

分のことより人の気持ちを大切にします。それは思いやり

のある行動になります。Cさんにも人を思いやる気持ちが

まったくないわけではありません。人の立場に同情して助

けてあげることにはよくやっています。しかしそれをするに

はまず自分の気持ちを先に出して、それが収まつてからで

ないと人のことは考えられません。反射的にまず優先するのは、他人か自分の違いです。

野に聖ありとは、偉いお坊さだけが聖ではなく、身近なところにも隠れているものだという意味ですから、職員としては、遍路さんの境地にははるかに及ばないとしても、せめて身近に隠れている聖を見逃さず、大切にしよう心がけたいと思います。